

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成 17 年 2 月 17 日 (2005.2.17)

【公開番号】特開 2002-293281 (P2002-293281A)

【公開日】平成 14 年 10 月 9 日 (2002.10.9)

【出願番号】特願 2001-100514 (P2001-100514)

【国際特許分類第 7 版】

B 6 2 J 35/00

F 0 2 M 37/00

F 0 2 M 37/10

【F I】

B 6 2 J 35/00 C

B 6 2 J 35/00 A

F 0 2 M 37/00 3 0 1 B

F 0 2 M 37/00 3 0 1 D

F 0 2 M 37/10 B

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 3 月 9 日 (2004.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3】

前記燃料タンクの最後部を燃料タンクの最も低い部分の一つとし、この部分に集液カップを設置し、この集液カップから燃料タンクの外部に通じるように前記吸出部を設けた請求項 1 に記載の自動二輪車の燃料供給装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4】

車体側面視で左右一対のフレーム構造材を燃料タンクの最後部よりも下方に配設し、この最後部の底面を略平面状にし、この略平面状の部分に前記集液カップを設置した請求項 3 に記載の自動二輪車の燃料供給装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

さらに、本発明に係る自動二輪車の燃料供給装置は、請求項 3 に記載したように、前記燃料タンクの最後部を燃料タンクの最も低い部分の一つとし、この部分に集液カップを設置し、この集液カップから燃料タンクの外部に通じるように前記吸出部を設けた。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

そして、本発明に係る自動二輪車の燃料供給装置は、請求項 4 に記載したように、車体側面視で左右一対のフレーム構造材を燃料タンクの最後部よりも下方に配設し、この最後部の底面を略平面状にし、この略平面状の部分に前記集液カップを設置した。